

磐城時報

石城郡石城町平町四丁目
編輯兼發行人 岡田弘成
印刷所 石城町平町四丁目
電話 二五九〇
廣告料 一行十四字 日金五十銭
日刊 日曜、祭日 休刊

石城政友總會

木村代議士歡迎會

役員改選後宣言決議

石城政友部總會は八日午前十一時から平町有聲座に開き安島重三郎氏の挨拶に次いで役員改選を行った結果左の如く決定し、新會長木村清治氏、並に再選された幹事長鈴木辰三郎氏の挨拶後左の如き宣言並に決議をなし本部特派員山下代議士の演説があつて總會を終り木村代議士の歸朝歡迎會に移り約二時間に亘る視察あり盛會裡に午後三時半散會した。

役員 ▲會長 木村清治 ▲副會長 長山崎吉平 ▲同古川傳一 ▲幹事長 鈴木辰三郎 ▲會計監督 阿部政右衛門 ▲關内正一 ▲常任幹事 千葉彦治 ▲山田忠太郎 ▲三森虎雄 ▲川崎文治 ▲遠沼龍輔 ▲赤津庄兵衛 ▲武藤豊 ▲遠藤敏一 ▲山田磐慶 ▲支部代議員 伊藤淺之助 ▲門倉倉次郎 ▲兒玉萬平 ▲遠藤敏一 ▲山下田嘉一郎 ▲平山藤吉 ▲相談役 高岡唯一郎 ▲安島重三郎 ▲井上茂作 ▲金成通 ▲小野晋平 ▲伊藤淺之助

- 一、平小鐵道の實現を期す
- 一、小名濱商港の速成を期す
- 一、四ツ倉、豊間、仲の作各漁港の完成を期す
- 一、中小商工業者低利資金の圓滑を期す
- 一、失業者救済の徹底を期す

大いに氣勢をあげた

家賃値下げの會合

要求事項を可決

社會民衆黨石城支部主催の借家地代値下げ全國同盟中央委員山田忠正氏外數名熱辯を揮ひ午後四時散會した。主なる要求事項は左の如し。

- 一、家賃三割地代四割値下斷行
- 一、權利金、敷金の全廢をなす
- 一、既往における權利金並に敷金は法定利率を添へて借家人に返戻すること
- 一、修繕を要求しても應ぜざる場合は借家人に於て修繕し費用は家賃から控除すること

草野陪審員 石城郡草野村陪審員候補者左の如し。櫻村清作、渡邊忠作、富岡要之助、鈴木高吉、豊田西太郎、江尻清次郎、佐藤米松、佐藤伊勢次郎、片寄保次郎、鈴木文吾 以上十名

野村陪審員候補者左の如し。櫻村清作、渡邊忠作、富岡要之助、鈴木高吉、豊田西太郎、江尻清次郎、佐藤米松、佐藤伊勢次郎、片寄保次郎、鈴木文吾 以上十名

大野八莖銅山で 勞働者百名解雇

石城郡大野村八莖銅山では此程する事になつたため解雇するに從業員一百名を解雇したが之は至つたもので、四倉署では萬一を警戒中である。

湯本緊縮講演

石城郡湯本町主催公私經濟緊縮講演會は七日午後一時から湯本小學校に於て開催したが講師として内務省參與官内ヶ崎作三郎氏臨み氏一流の雄辯に聴衆を魅了し盛會裡に散會した。

稲作品評會褒賞式

平町八箇村聯合稻作品評會入賞者賞状授與式は七日午後一時から平町役場に於て行はれたが受賞者左の如し。(一等十圓、二等五圓、三等三圓、四等一圓)

平町の火災損害

平町役場で調査した平町の火災つてゐる。並に損害高は

十二年	六回	二五九〇〇圓
十三年	一回	二五五〇〇圓
十四年	一回	一〇〇〇〇圓
十五年	一回	一五〇〇〇圓
二年	三回	四二六二五圓
三年	五回	五二六六五圓
四年	五回	一五三〇三〇圓

であるが、本年度の損害十五萬三千餘圓は近來にない大損害であつて平全町の特別税戸數割一は損害高の七割に過ぎない有様である、而して火災續出の結果平町の火災保険料は從來の千分の九が現在では千分の十一に對明友藥劑師會磐城支部總會は八日後渡邊理事應長に就き

四倉信組役員會

石城郡四倉町信用組合では五日午後一時から同組合事務所にて役員會を開き左記事項を附議した。

醫藥分業實施を

帝國議會に請願 明友藥劑士會起つ

一、開局藥劑士の時局對策の件
一、議會請願運動の件
一、協議した結果時局 策
一、學術及び業

入營兵送別會

四倉町では一月一日午後一時から同町仲町諏訪神社前で拜賀式を兼ね入營兵の送別會を催はす事になつたが會費五十圓である。

霧笛信號修理

石城郡各谷の霧笛信號は過般暴風の際破損したので修理中であつたがこの程竣工吹鳴を開始した。

督學官視察

文部省督學官松井謙吉氏は七日石城郡泉村實業補習學校を視察した。

蕃殖馬検査

石城郡產馬畜産組合では蕃殖用保留牝馬(二三歳)検査は縣から小原技師出張左記日割を以てて執行する筈で検査の結果成績優秀なるものに對しては一、二、三等に區分して相當の補助を交付する筈である。

酌婦捕は

四倉町仲須賀飲食店賣來屋事鈴木豊高方抱酌婦宮木ふく(二)は過般前借金を踏倒して逃走したが埼玉縣熊谷町で逮捕された。

十二日前九時から川前村

桶賣家畜市場 ▲十四日澤渡村大字中寺市場 ▲十六日上遠野村大字上遠野市場 ▲十七日上小川村上小川市場

林野保護 組合長會

平野管内林野保護組合長會議は、来る十二月九日午前九時から平野に於て開催優良組合並に組合員表彰その他の件を附議する。

藤田女學校 製作品展

平野町藤田女學校では十一月十二日の兩日午前九時から午後四時迄毛糸編物製作品展覧會を開催する事既報の如くであるが同校では最近毛糸編物製作品が社會各方面に歡迎せらるゝ實況に鑑み毛糸を無代で生徒に提供して練習せしめたもので出品物は

- △小供ケープ △小供セーター △小供袖無セーター △小供袖無羽織 △ジャケット (大小) △大人小兒羽織 △チヨツキ (大小) △羽織下着 △男子用襟巻 △帽子 △寝冷知ラズ △胴巻 △手袋 △靴下 △オムツカパー △足袋カパー △鏡臺掛其他數百点

火防ボスター

平野町火防組では火防宣傳ボスターを懸賞募集したが六月審査の結果左の如く入賞した。

- ▲一等賞 輪爲吉 ▲二等賞 遠藤豊治 ▲三等賞 増子富治 ▲佳作 小松金治、石川忠治

大野消防檢閲

大野村消防組の秋季檢閲は八月午前八時より同村駐在所前で行つた

歲晚雜感

近ごろ金解禁といふものに對して各々専門家の立場から議論があるやうだ、無論吾々は金解禁といふものに對する専門的な智識など持ち合せないが、國債貸借の總決算のバランスを取る前提として必要なものかも知れない。

而してそのために國民はあげて節約をしなくてはならない。節約をして外國品をなるべく用ゐないで國産品で我慢するか若しくは間に合ふだけの資に流れない程度で我慢するといふ宣傳が全國的に必要以上に利いたやうだ。

勿論國民が奢侈に流れるといふことは嚴に戒めなければならぬ。然し吾々はそればかりで済ませないで、聞かぬところによる日本人ほど生活程度の低い粗食粗衣に甘んじてゐる。粗食粗衣に甘んじてゐる。粗食粗衣に甘んじてゐる。粗食粗衣に甘んじてゐる。

金解禁はよいことなのだらう。さうして節約は更によいことなのだらう。しかし如何に産業の合理化など、大聲に叫んで見ても金解禁から来る物價不安の影響は極端な民心の萎靡不安から救ふ時季がこれからは二年も三年も續かれるのでは國民は草履被りしてしまふ。

私經濟に節約を加へる、さうすると、商人の手持品は下落する、すべての生産は制限される、失業者が續出する、さうしてこれ等の影響が農民に還元する農民の購買力が減る。さういふ結果になる、國家のためとあればこれ等も忍べるだけ忍ばなくてはならないが、國民がこれ程どん底の不景氣を満喫した年はあるまい、かくして昭和四年は暮れる。

腸胃 専門 村松 腸胃病 胃腸病 十二指腸 腸胃病 腸胃病 腸胃病

梅毒 専門 皮膚病 淋病 婦人病 梅毒 梅毒 梅毒

院 醫 科 院 醫 科 院 醫 科 院 醫 科

(七〇一話電 町 南 平)

ハガキ集 (投書歡迎) 平野町某肉屋さんはあまりひどいではないでせうか、此の五日前に百匁一匁と云ふ牛肉をヒン十匁目製炭炭に賣つた

驚いた!!! こうまで安いとは 平野町加納活版所の印刷物 たさうですが眞實ですか、私は毎日行つては牛肉を買ひますが、ヒン十匁目有る所はないと思ひますが某肉屋さん、余りゴマカナイやうに御願ひします、店の信用にかゝりますから、製炭炭(食肉家)

油と味の旨

山崎合名會社 東京支店

電話 下谷五七三番 振替東京六八三三番

上野車坂四三

治淋新劑 強タカジン

絶無副作用 廣く賞讃される所以也

大平屋藥店

液体空氣會社製 酸素含有量百分中

吸入用酸素酸素吸入器

正確体温器寒暖計

外科 花柳病科 専門

木村外科病院

電話 三〇九番

外科一般 醫學博士 藤本順

産婦人科 長木村寅次郎

平野町新川町(電話一六四)

木村病院

スポンジ

美味と強壯の効 諸大 肉をふやし 肥やす

平野町 山邊野

東西!!! 東西!!! 不老長壽

七丁目熱心湯

湯治の御方は休憩室も澤山

外科 専門 X光線科

上田外科醫院

電話 一二九番